

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	洞峰公園
施設所管課	都市整備課
指定管理者	洞峰わくわく創造グループ
指定期間	R4.4.1～R14.3.31（10年間）

1 施設の概要

施設所在地	つくば市二の宮
施設の概要	開園面積 20.0ha （うち指定管理区域：20.0ha） 【主な施設】 ・体育館 ・バトミントン ・屋内水泳プール ・テニスコート ・多目的広場 ・フィールドアスレチック、フィールドハウス ・新都市記念館（展示室・会議室・喫茶店） ・駐車場
業務内容	・公園の利用の許可に関する業務 ・公園の許可の取消し、効力の停止及び条件の変更に関する業務 ・公園の維持管理に関する業務 ・公園の利用の促進に関する業務

2 職員の状況

常勤職員：	19人	非常勤職員：	0人	合計：	19人
-------	-----	--------	----	-----	-----

3 収支状況

令和4年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	88,000,000	人件費（給与等）	71,970,023
利用料収入	91,436,384	光熱水費	34,385,933
自主事業収入等	136,844,042	租税公課等	104,800
その他（利息等）	26,019,000	自主事業費	103,093,433
		その他（事務費・修繕費等）	133,918,019
収入合計	342,299,426	支出合計	343,472,208

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	365	365	365
②年間利用者数(人)	234,420	178,981	194,111
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)	91,436,384	76,097,985	79,723,555

※②は有料公園施設の利用者数を記載。公園全体の利用者数は不明。

※令和2年度・令和3年度の実績は、「洞峰公園・赤塚公園」をセットで管理しており、1つの資料として管理運営状況を報告しているため、洞峰公園単体の実績ではありません。

## 5 サービス向上に向けた取組み

- ・施設利用サービスの拡充を行った。
- ・教室、イベント事業の拡充を行った。
- ・利用者アンケートによる利用者ニーズの把握と改善を行った。

## 6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

### ○実施方法

調査員が公園利用者にアンケートを呼びかけ、調査を実施した。(回答数：218人)

### ○調査結果

#### ①開館日・開館時間

大いに満足 40.5%、満足 41.5%、ふつう 17.1%、不満 1.0%、大いに不満 0.0%

#### ②職員・スタッフの応対

大いに満足 36.7%、満足 43.0%、ふつう 18.8%、不満 1.0%、大いに不満 0.5%

#### ③施設の清潔さ

大いに満足 26.9%、満足 49.5%、ふつう 20.8%、不満 2.4%、大いに不満 0.5%

#### ④プログラムの内容

大いに満足 24.5%、満足 39.6%、ふつう 33.3%、不満 2.5%、大いに不満 0.5%

#### ⑤施設全体

大いに満足 43.9%、満足 51.9%、ふつう 3.8%、不満 0.5%、大いに不満 0.0%

### ○利用者からの意見等

#### 【良い点】

- ・施設・園内が清掃されている。
- ・景観や自然を体感できる。
- ・自然を楽しんでいる。

#### 【悪い点】

- ・駐車場が混雑している。

#### 【要望】

- ・自然環境が保存されている。
- ・遊具を新設して欲しい。
- ・新たな屋外施設が欲しい。
- ・駐車場を増設・拡大して欲しい。料金体系の見直し、無料化を行って欲しい。
- ・プールのコインロッカーを返却方式にして欲しい。

### ○対応状況

- ・公園利用者に公園の運営等を理解していただくため、このアンケートで意見・要望多かった事項に対しては、回答文書を管理棟館内に掲示した。

## 7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	年間保守計画どおり適切に管理している。老朽設備の改修は優先順位を付け県に報告している	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	毎日適切に行っている。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	指定管理者が対応すべき修繕は適切に実施	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例等を遵守し、適切に運営を行っている。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	予約・利用許可等、利用者に対しては、平等・公正に受付を行った。	B	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	1年を通し、教室事業やスポーツイベントを行い、利用の拡大やサービス向上を図った。	B	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	利用者アンケートの結果を全スタッフに周知し、運営の改善を図った	B	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。	所長、運営スタッフ、維持管理スタッフ等の役割に応じたスタッフを配置した。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	受付後、公平・適切・迅速な処理・回答を行い、県への報告も適切に行っている。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	防災訓練等を行い、本社や関係各所と連携し、緊急時に行動できるようにしている。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県と運営等の会議を定期的に行っている。また、必要に応じて関係各所と連携を取れるようにしている	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	コロナの影響もあり、当初の計画利用者数を達成は出来なかった。	B	B
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	コロナの影響もあり、当初計画の稼働率より15%程度低かった。	B	B
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	収支状況を定期的に把握し適正に執行している。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	資材、光熱水費、燃料費等の高騰により、経費削減の取組が難しかった。	B	B
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価</p> <p>・施設不具合等の修繕を迅速に実施するなど維持管理も適切に行われたことから、管理運営状況については、良好であると評価できる。</p>				

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。  
・総合評価欄については、所管課が記入する。  
・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの